

梅の花見に大満足

梅の花咲く薩摩ツアー

2月14日、町商工会主催による「梅の花咲く薩摩ツアー」が開催されました。

この企画は鹿児島市からの日帰りバスツアーで参加料千円。梅園での花見や、名所旧跡の探訪、「リーグ柏レイソルの練習見学」が主な内容です。千名を超える応募があり、当初の予定を大きく上回る大反響となりました。

北方町の市山正弘さんの梅園を訪れた参加者たちは満開の梅の花をバックに記念写真を撮ったり、散歩を楽しんだりして「きれいな梅はいつ頃なるのですか？」と質問していました。

その後参加者たちは、加工センターや観音滝公園等にも立ち寄り、魅力あふれる特産品や観光地を十分味わったようでした。

今回参加した女性の一人は「4月から県外に行くのですが、鹿児島で最後にすてきな思い出ができました。県外からも参加できるようにしてほ

しい。」と話されました。



▶梅の加工工程を見学する参加者

女性の視点から考える！ 未来のさつまはどうなるの？

2月9日、町女性大会が改善センターで開催され約70名が参加しました。

この女性大会は、「心豊かな地域社会の創造」と「女性の地位向上」を目的に開かれています。

今回は合併問題について全体討議がおこなわれ、山口町長がこれまでの合併の流れを説明しました。また○×で合併についての質問をするコーナーも設けられ、参加者は概ね合併すると財政は削減されるが福祉は充実されないだろうと考えていることがわかりました。

その後「市制を満たす要件は？」「地域の活性化ができるのか？」などの質問もあり、活発な討議がなされました。

大会では、その他図画コンクールの表彰や、前会長の山本芳子さんに感謝状の贈呈もおこなわれ有意義な大会となったようでした。

不法投棄のない道路を！

2月9日、各自治公民館では町クリーン作戦を実施しました。

下中福良公民館では朝8時30分に集合し、公民館前の県道402号線と旧鉄道線路あとの清掃を実施しました。

途中の道路沿いのやぶには、不法に投棄された空き缶、空き瓶、ビニール袋などが散乱しておりマナーの悪さが目立っています。

今回参加した三浦幸一さん



▶路肩のごみを拾う参加者

は「日頃から気を付けてきれいな故郷を守りたい。」と感想を話していました。



▶質問に○×で答える参加者

しょうじょう

中津川小二年おし川ゆうき君
しょうじょうでしょうじょうをもらいました。とくせんでした。しょうじょうにぼくじゅうもついていた。帰っておばあちゃんとおじいちゃんにも見せました。「がんばったね」とおばあちゃんがいきました。うれしかったです。

新人せん

中津川小二年米もり友いさん
きょう、五年生いが大会がありました。三しょう、一ぱいでした。いっしょにやるチームは、大ごうでした。三セットまでつぎました。わたしも、一回サーブをうたせてもらいました。さい後にトロフィーとしょうじょうをもらいました。

ピアノ

中津川小二年前田なつほさん
今日、ピアノでした。
今日は、先生から「じょうずだね。」と言われました。いつもなら「じょうず」と言われません。だからこんごもがんばりたいです。